

報道関係各位

2018年2月27日
トランスコスモス株式会社
LINE株式会社
一般社団法人 全国心理業連合会
公益財団法人 関西カウンセリングセンター

全国 SNS カウンセリング協議会、厚生労働省委託事業で 自殺対策強化月間に「LINE」を利用した相談事業を実施 ～3月1日より、LINEでの相談窓口「SNSカウンセリング～ココロの健康相談」を開設～

トランスコスモス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長兼 COO：奥田昌孝）と LINE 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤剛）は、両社の知見を活かし、SNS を利用した相談窓口の開設や情報発信により、自殺やいじめ等の防止対策を実施すべく、他団体等にも呼びかけ、2017年12月6日に「全国 SNS カウンセリング協議会」を共同で設立しています。
全国 SNS カウンセリング協議会公式サイト：<http://smca.or.jp/>

そしてこのたび、厚生労働省の「平成 29 年度自殺防止対策事業 追加公募分」において、本協議会が採択されることになり、厚生労働省より自殺対策 SNS 相談の受託をし、「LINE」を利用した相談事業として「SNS カウンセリング～ココロの健康相談」を実施いたします。同名称の LINE アカウントを開設し、2018年3月1日（木）～3月31日（土）の期間中 18:00～22:00（受付は 21:30 まで）にて、相談を受け付けます。



相談画面イメージ



「SNS カウンセリング～ココロの健康相談」
LINE アカウント QR コード

LINE@の ID：@smca

上記の LINE アカウントと友だちになることで、専門のカウンセラーへ相談をすることができます。友だち登録は本協議会の公式サイト等より可能です。なお、本件で相談を受けるカウンセラーとして、「一般社団法人 全国心理業連合会」<http://www.mhea.or.jp/>「公益財団法人 関西カウンセリングセンター」<https://www.kbcc.or.jp/>

などが、協力をいたします。

また、LINE トークルーム内のメニューのリンクのボタンから、「全国 SNS カウンセリング協議会」に加盟する NPO 等の LINE 相談アカウントの友だち追加をすることで、それぞれの NPO 等にも LINE で相談することができるようになっていきます。

総務省の情報通信白書^{※1}によれば、10代の利用時間は、携帯通話 2.7分、固定通話 0.3分、ネット通話 5.7分、SNS 58.9分、メール 20.2分となりました。若者が「電話」をほとんど使わず、「LINE」などの「SNS」を常に利用するようになっていきます。また、長野県では、電話などの相談件数が1日1.8件でしたが、「LINE」での相談件数は1日112.7件になるなど、相談件数が大きく増えていました。

このような背景より、昨年までの厚生労働省の3月の自殺対策強化月間の相談事業は「電話相談」だけでしたが、今年から「LINE」などの「SNS」も活用することになっています。

本協議会の取り組みを通じ、全国の一人で悩む方が減ることを目指してまいります。

※1:平成28年情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査 報告書

http://www.soumu.go.jp/main_content/000492877.pdf